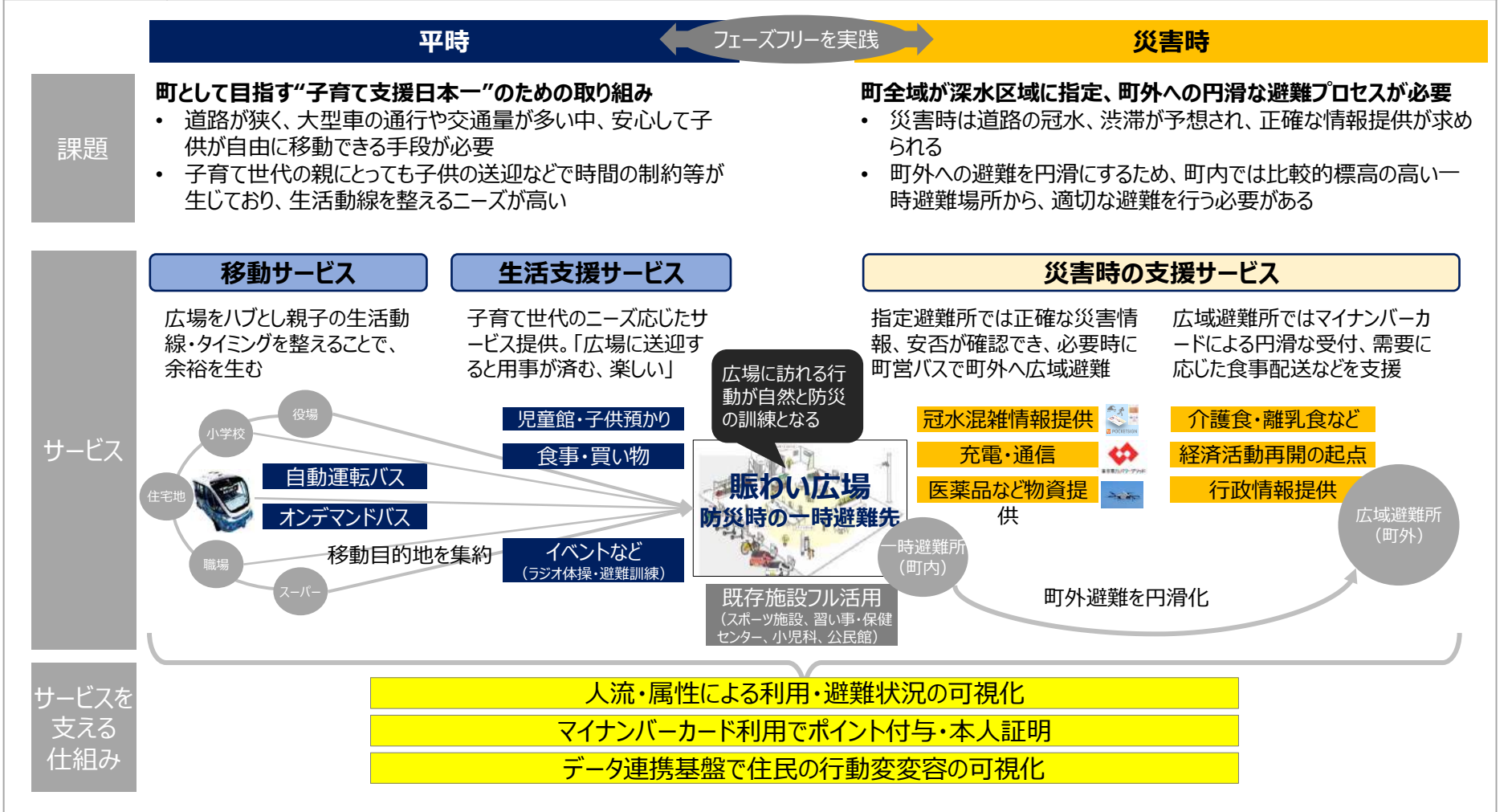
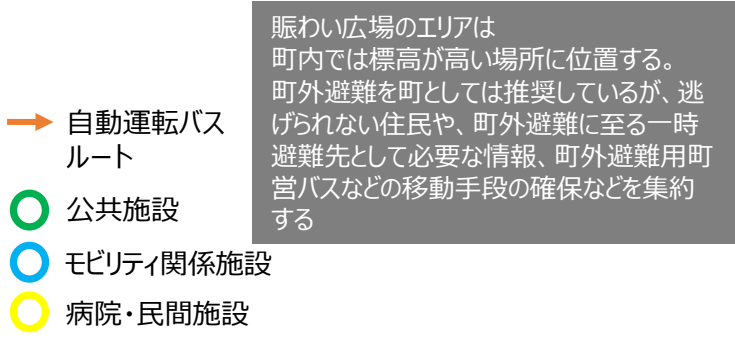


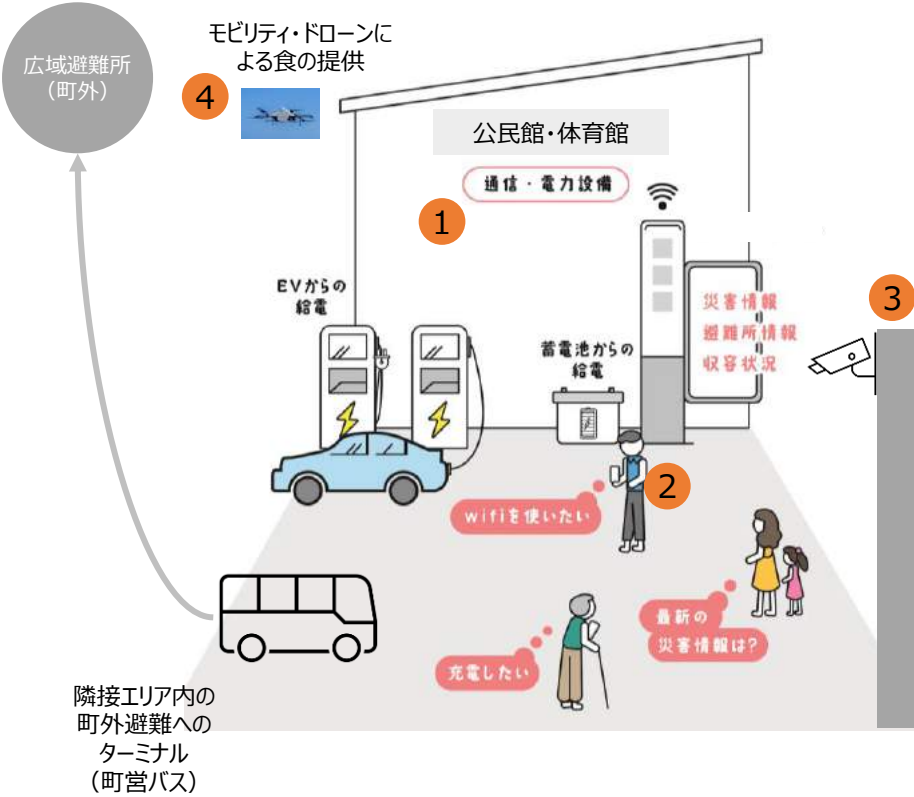
自治体名	茨城県境町	人口	23,782人	事業費	407,962千円
概要	災害に強く、未来を創る子供に優しい境町を実現する。当町では、平時の課題として「子供が単独で移動困難であり、親の送り迎えの負担が大きい」、災害時の課題として「水害時の避難体制」がある。 同課題を解決するために「賑わい広場」を設け、平時は子供を中心とした賑わい空間及びモビリティハブ機能を提供し、災害時は一時避難所として、情報・物資・電源・通信環境等を提供する。				





自治体名	茨城県境町	人口	23,782人	事業費	－
概要	日常使いしている広場に必要最低限の機能を確保、 スマホアプリによる情報提供や、カメラでの混雑状況把握、発信によって円滑な町外への広域避難を促す				

災害時のにぎわい広場の活用イメージ



にぎわい広場の概要及び搭載する機能

- にぎわい広場の概要
- 緊急時の一時避難先として、最低限の安全とインフラを確保可能な場所
- 提供する機能とアセット
- 1 電力・通信機能
- 非常用通信供給
 - 蓄電池、コネクタを活用したEV等からの電源供給
- 2 情報提供機能
- 人流計測用のカメラ・センサーによる避難所混雑状況の提供
- 3 受付機能
- マイナンバーによる本人確認・避難所受付。介護食や離乳食などの必要な食事を登録情報で一元管理
- 4 食の輸送機能
- モビリティによる需要に合わせた食の配送